

日 時：平成 29 年 3 月 9 日 (木) 14:00～16:30		会場：地盤工学会 3 階会議室	
理 事 会 員・支部部長 田 中 耕太郎 ○			
理 事 廣 岡 明 彦 (会員・支部担当)	○	理 事 田 中 真 弓 (男女共同参画・ダイバーシティ(委)委員長)	○
部 員 石 川 敬 祐 (継続教育システム委員会委員長)	○	部 員 須 賀 幸 一 (支部活動情報の収集配信 WG リーダー)	×
部 員 石 井 裕 泰 (学会 BCP 検討 WG リーダー)	○	部 員 遠 藤 一 郎 (支部活動情報の収集配信 WG サブリーダー)	×
部 員 小 田 部 雄 二 (技術普及委員会委員長)	×	部 員 渡 邊 康 司 (前・技術普及委員会委員長)	×
理 事 中 村 裕 昭 (判定士協議会・事務局長)		○	
部 員 今 村 雅 弘 (支部活動情報の収集配信 WG メンバー)		×	
部 員 原 田 克 之 (会員データベース管理システム改善 WG サブリーダー)		×	
理 事・副会長 古 屋 弘		○	
事 務 局：伊佐治○			

○:出席 ×:欠席 △:未定

◎本日の議事録作成担当者 (田中)

議 題：

1. 前回議事録の確認 (2016 年 1 月 11 日開催)

資料-1 pp.1~2

事前配布につき説明省略。了承された。

2. 理事会報告 (2016 年 1 月, 2 月開催)

資料-2 pp.3~11

田中部長より以下の点補足説明があった。

・会費徴収に伴うミスについて (資料-10 の内容) の報告

・熊本地震会費減免措置は当部提案が承認された。弁護士との協議など詳細検討するようとの指示があった。

・ダイバーシティ会費減免制度は現行制度を継続することが理事会において承認された。

なお、制度継続にあたって減免申請者に対して電子版以降を条件としてはどうかとの理事会提案に対し議論を行い、以下の結論を得た。

来年度においては、電子版移行促進を目的に会費減免の条件とする。ただし、電子図書館の利用の可否については所管の調査研究部に上申する。

・来年度予算案について会員・支部部関連予算では、本部予算として収入の部において 100 万円増 (支部交付金を勘案すると約 200 万円増) を会費収入増で図る予算を組むこととなった。

3. 理事会からの検討依頼

1) 震災における会費減免制度について

資料-3, 別添 pp.12 ~17

・協議の結果、部長提案をベースに特別会員も対象にするような規定を内規に追加し、次回理事会に諮ることとした

2) 平成 29 年度予算

資料-4 pp.18~21

・「2. 理事会報告」にて説明

3) 会員増加策について

資料-5 pp.22~25

・意見及び追加コメントをメールにて求める旨、田中部長より依頼。

・会員増加策として、官庁への勧誘 (特別会員含む) も有効ではないかとの意見があった。

4) WG 活動の報告及び WG 再編の件

資料-6 pp.26~29

・会員データベース管理システム改善 WG

・支部活動情報の収集配信 WG

・学会 BCP 検討 WG

・田中部長及び石井部員より報告。発展的に解消することが了承された。

・学会 BCP 検討 WG より提案された『学会全体に関わる BCP の取組み』については、田中部長より総務部に相談することとした。

・来期の WG 活動案として以下の案 (名称は仮称) が出された。田中部長が趣意書を纏めることとした。

① 会員 DB 活用 WG : 会員 DB を踏まえ、サービスの向上、会員増加策の検討を行う

② 支部間交流促進WG：支部間の交流促進方法の具体策の検討を行う。

・田中部長より、広報委員会の要請を受け今村部員が広報委員会幹事長に就任することとなったとの報告があった。

※会議後、石井部員より『国際部連絡員として広報委員会に参加しているのに、会員・支部会連絡員を兼ねることは可能である』との申し出があった。次回の部会において確認することとした。

5) 平成 28 年度事業報告「まえぶん」(案)

資料－7 p.30

・田中部長より、「まえぶん」(案) に対し意見があればメールをするよう要請があった。

4. 所管委員会関連

1) 地盤品質判定士

資料－8 p.31

・中村専務理事より報告された。

・4/22(土)熊本で開催の報告会において、地盤品質判定士試験の案内を配布することとした。資料は、協議会より九州支部に送付する。

2) 技術普及委員会

・平成 29 年度開催予定の講習会企画

・提案の通り承認された。

・廣岡理事より、イ) 本講習会をDVD化できないか、ロ) 地方においてもライブ受講できないか、ハ) B講習会を申し込む場合何ヶ月前に申し込めばいいのか の質問があった。各担当者より以下の回答があった。

イ) ⇒ 毎年内容が変わるため困難

ロ) ⇒ ネット環境の問題で現状上手くいっていない

ハ) ⇒ 上記ロ) の課題と併せ、技術普及委員会で検討することとする

・2017年3月3日に土木学会の技術賞審査会がYouTubeでライブ中継されていた。URLは一般には非公開とされていた(田中部長より)。本手法が活用できれば、B講習会の代替方法としての活用が考えられる。技術普及委員会において検討することとする。

資料－9 p.32

3) 男女共同参画・ダイバーシティに関する委員会

・メンター制度について

・田中真弓理事より報告された。

・古屋副会長より、理事会報告に加え、対外発表によりJGSの取組みをアピールしてほしいとの要請があった。

・石井部員より、例えば特定の支部と連携してメンター制度を試行し、実体験に基づき制度の検討にあたるのが有効ではないかとの意見があった。

・田中部長より、貴重な検討結果であり来期以降、少しずつでも具体的取組みをするべきではないかとの意見があった。

資料－10 pp.33～53

4) 継続教育システム委員会

・日本工学会 CPD 協議会 派遣委員について、規矩大義派遣委員から石川敬祐氏(東京電機大学)に変更したい。

・了承された。

・各協議会の事務局員の出席の可否については、協議の内容に応じて問題ないことが了承された。

・石川委員長は来期で任期三年満了を迎える。後任人事について検討することが必要であることが提起された。

5. 会員処理

・平成 29 年度会費請求について

資料－11 pp.54～57

・地盤工学会誌電子化に関する会員データベースの処理について

資料－12 p.5 れた

・事務局より説明された。

・今年度末をもって卒業する学生の 会員資格の移行 と 学会誌選択(紙・電子)、学生会員の電子版実施(昨年10月)以降に入会した学生会員へのID・PWの連絡 について不備がないよう、事務局内 各担当で調整を図るよう要請がなされた。

・学生会員の卒業に伴うメールアドレス変更についても事務局でフォローするよう要請があった。

・卒業後も学生会員資格が継続される事例があり、毎年管理する具体的方策を事務局で検討することとした。

・学生会員の所属入力促進について

・理事会資料については、事務局で学生証をもとに入力することとした。

- ・未入力の要因として、「勤務先名」とされているため学生が入力しないことが予想される。入力フォーム上の表記について変更することを事務局で検討することとした。

「勤務先名」⇒「勤務先名・大学名」

「勤務先所属名」⇒「勤務先所属名・学部研究室名（年次）」

- ・社会人学生の取扱いについて
- ・会員情報更新案内の継続について（メールアドレスの更新等）

資料－13 p.59

6. 新入会, ダイバーシティ制度申請, 熊本地震被災による会費減免申請

- 1) 3月入会申請

資料－14 pp.60～64

- ・承認された。

- 2) 3月会費減免申請

資料－15 p.65

- ・承認された。学生会員N○10に誤りがあり訂正する。

- 3) プレミア会員申請

資料－16 p.66

- ・承認された。

7. その他

- 1) 「永年にわたる正会員への感謝状贈呈」の前年度との重複

資料－17 p.67

- ・本年度選出した関東支部所属「松田吉武様」が前年度と重複していることが判明した。

重複してしまった理由は、昨年度のデータ作成時にまだ未該当であったが選出してしまっていたからである。

- ・事務局を通じて表彰委員会に報告することとする。理事会には、表彰委員会より上申し、ミスについては会員・支部部所管であり、事情を理事会において説明する。

- 2) 支部交付金について（平成28年度3月期）

資料－18 p.68

- ・了承された。四国支部においては、会員移動に伴い、金額変更となっている。

- ・支部会費消化状況の報告は年度末でないと困難なことが報告された。

- 3) 【日本工学会】科学技術人材育成に関する情報提供のお願い

資料－19 pp.69～70

- ・事務局より、講習会（技術普及委員会）と「夏の学校」（ダイバーシティ委員会）を報告する。

8. 次回以降の部会等開催日程

平成29年度第1回：平成29年 5月 日（ ） 後日調整

◎ 平成28年度 理事会 開催日程（予定含む）

- ① 4月20日（水） ※書面審議
- ② 5月17日（火）
- ★ 6月8日（水） 総会/理事会
- ③ 6月15日（水） ※書面審議

-
- ④ 7月28日（木）
 - ⑤ 9月29日（木）
 - ⑥ 10月28日（金） ※書面審議
 - ⑦ 11月25日（金）
 - ⑧ 12月22日（木） ※書面審議
 - ⑨ 1月27日（金）
 - ⑩ 2月24日（金） ※書面審議
 - ⑪ 3月17日（火）
 - ⑫ 4月21日（金） ※書面審議
 - ⑬ 5月19日（金）
 - ★ 6月9日（金） 総会/理事会